

「創立60周年記念体育大会」

～「みんなが一生懸命だから恥ずかしくない」「先輩はすごい。」～

「創立60周年記念体育大会」は、晴天の空の下、3年ぶりに本格的な体育大会が盛大に行われました。入場行進や体操、リレー等の競技、係活動等、全員が真面目に頑張り、特に60周年を記念して、全学年で取り組んだダンスは、本当に素晴らしい内容でした。特に3年生は、演技、応援、準備と片付けと率先して取り組み、立派な模範としての最上級生の姿を見せてくれ、後輩に多くの事を教えてくれました。最後に事前の草刈りや当日の受付等、多大な協力をしていただいたPTAの皆様、練習中に音楽等でご迷惑をおかけした地域の皆様に心よりお礼申し上げます。

○生徒の感想

私は、体育大会は運動が得意な人だけが活躍する行事だと思っていました。でも競技で勝つことだけではなく、準備を頑張った人やダンスの実行委員等、クラスや学校のために働いてくれた人達が一番活躍していたと感じ、一番大切なものは「協力」だと思いました。仕事を頑張っている人に協力し、クラスの仲を深めることで、体育大会がよりよいものになる、そしてみんなが本気で体育大会を成功させようと頑張っていてすごいなと思いました。

当日とても緊張していましたが、楽しく演技するうちに緊張がほぐれ、最初の不安がうそのように飛んでいきました。「努力は必ず報われる。」ことを実感しました。

私が競技で失敗した時に落ち込んでいたら、誰のせいで負けたとかそんな話が一つもなくて、いろいろな人が励ましてくれて、自分も次は頑張ろうと思えた。

仲間みんなのやる気を感じて、自分ももっと頑張ろうと思い、みんな一つのものを作り上げる良さを知れて良かったと思います。

大切なことは、自分の持つ気持ちと、応援の二つがあれば、どんな難しいことでも乗り越えられると思いました。

どの競技も協力してとても楽しかったです。ダンスもダンス委員さんが1から頑張ってくれてとてもやりがいがあり楽しかった。3年生は、すごく声が大きく、楽しむ時は楽しみ、本気でやる時は本気でやり、切り替えがすごくいいなと思いました。

3年生が一番早く並び、大きな声を出し、行進でも一番足が上がっていたので、尊敬できる先輩だなと思いました。体育大会の終了後、3年生が率先して片付けを行い、こんな3年生になれるように頑張り、来年は自分たちも最上級生として1・2年生を引っ張る存在になりたいと思いました。

3年生が主役で、学校全体を引っ張るという思いで何事も取り組めるようになったことが成長した。全力で後輩のために、頑張っている姿を見せていけるように、今後に生かしたいと思った。

係の仕事を頑張って、先生方や友達から「ありがとう」と言われて嬉しかった。日常生活でも人の役に立てることを、自分で考えて行動できるようになりたいと思います。

どんな嫌なことでも練習や努力を続けていけば、楽しくなっていくことが分かったので、どんな嫌なことでも努力したいと思いました。

この行事で「みんなのために動くこと」の力の強さを学びました。最初は自分の事ばかり考えて「面倒だな。」と思いましたが、体育大会が楽しかったとみんなの笑顔が見えると「やってよかった。」と思えました。

この体育大会で、その場に応じて「正しい判断、行動をすること」と、自分の事だけでなく周りの人のことを考えることの大切さを感じ、今後の様々な場面で使うと思う。

